

メーカー	バージョン番号	更新案内	リリース日付
メーカー共通の部分		<ol style="list-style-type: none"> 1. 車検証QRコード読み取り機能を向上させました。 2. テキストを日本語に翻訳しました。 3. システムの名称を統一して、選択メニューを改善しました。 	
ダイハツ	V2. 20	<ol style="list-style-type: none"> 1. ロッキー、グランマックス、タフト三つのモデルを追加しました。 2. データベースを更新し、2021年までの車両も対応になりました。 3. 103個の作業サポート機能を新規追加し、よく利用される作業サポート機能は100%対応になりました。 	2021年2月7日
トヨタ	V7. 50	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年まで全部のモデルの作業サポート機能を140個新規追加し、作業サポートの対応率を97%に高めました。例えば：ブレーキパイプライン排気、高さセンサー初期化、BSMマスター光軸調整、カスタム設定初期化など。 	2021年2月6日
スズキ	V4. 00	<ol style="list-style-type: none"> 1. クロスビーを新規追加しました。 2. データベースを更新し、2020年までの車両も対応になりました。 3. 88個の作業サポート機能を新規追加し、よく利用される作業サポート機能は100%対応になりました。例えば：ECM交換、空気燃料比初期学習、自動排気、キャリブレーションカメラ画像、エンジンブレーキ調整、高電圧バッテリーコントローラー交換など。 4. 78個のアクティブテスト新規追加し、全面的にアクティブテストとデータモニター機能を改善しました。 	2021年2月6日
ニッサン	V7. 93	<ol style="list-style-type: none"> 1. データベースを更新し、2020年までの車両を対応可能になりました。また、一部のモデルは2021年までも対応できます。 2. オッティ、キックス、クリッパー、クリッパーリオまた2019年までのデイズを新規追加しました。 3. 835個の作業サポート機能を新規追加し、作業サポート機能は99%対応になり、よく利用される作業サポート機能は100%対応になりました。 4. 693個のアクティブテストを新規追加し、2020年のアクティブテストを全部対応になりました。 5. 合計334個のECUのコーディング機能を開発しました。コーディング機能は100%対応になりました。 	2021年2月9日
スバル	V7. 00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新車種は2021年初まで対応になり、基本機能及び作業サポート合計144個の機能を対応できました。 2. エネルギーモデルを新規追加しました。例えば：サンバー、シフォン、ジャスティ、ステラ、ディアスワゴン、ブレオ、ルクラなど。 3. 144個の作業サポート機能を新規追加し、作業サポート機能は100%対応になりました。 	2021年2月9日